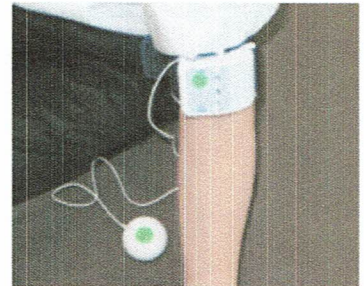


## 静脈注射 機器で正確に ドリームインポケットが開発

2019/2/9付|日本経済新聞 朝刊

医療機器ベンチャーのドリームインポケット（東京・江東）は、人工透析や点滴などで行う静脈注射を正確にできるようにする機器を開発、3月に発売する。腕の締め付けをセンサーで自動調整して、静脈を現れやすくする。経験の浅い看護師らでも注射しやすくし、患者の負担を減らす。

機器の名称は「電子駆血帯」で、患者の腕に巻いて取り付けて使う。内蔵した独自のセンサーで最低血圧、最高血圧など、患者の脈動を把握。バンドを締め付ける力を自動で変化させ、静脈が一番膨れる「中間血圧」で止めて、注射しやすくする。

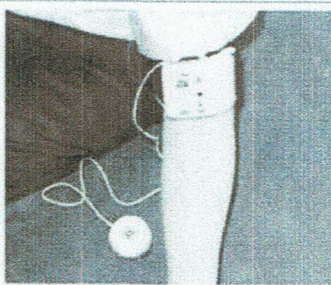


ドリームインポケットの電子駆血帯は静脈注射などをしやすくする

静脈注射をする際はゴムバンドを使うのが一般的。ただ、血圧が低く腕が細い患者などの場合は看護師らが血管をうまく浮き立たすことができず、注射に時間がかかることがあるという。

機器の製造は電子機器メーカーに委託する。価格は5万9800円（税抜き）。初年度は3000台の販売を目指す。

## 静脈注射 機器で正確に ドリームインポケットが開発 患者の腕に巻いて使用



ドリームインポケットの電子駆血帯は静脈注射などをしやすくする

医療機器ベンチャーのドリームインポケット（東京・江東）は、人工透析や点滴などで行う静脈注射を正確にできるよ

うにする機器を開発、3月に発売する。腕の締め付けをセンサーで自動調整して、静脈を現れやすくする。経験の浅い看護師らでも注射しやすくし、患者の負担を減らす。機器の名称は「電子駆血帯」で、患者の腕に巻いて取り付けて使う。内蔵した独自のセンサーで最低血圧、最高血圧など、患者の脈動を把握。バンドを締め付ける力を自動で変化させ、静脈が一番膨れる「中間血圧」で止めて、注射しやすくする。

静脈注射をする際はゴムバンドを使うのが一般的。ただ、血圧が低く腕が細い患者などの場合は看護師らが血管をうまく浮き立たすことができず、注射に時間がかかることがあるという。

機器の製造は電子機器メーカーに委託する。価格は5万9800円（税抜き）。初年度は3000台の販売を目指す。